

郡山市フロンティア大使からのメッセージ

「がんばろう! 郡山」

4. フロンティア大使からの応援・支援

応援メッセージを寄せていただいたことをはじめ、義援金や物

資援助、支援活動やメール・電話等による激励・応援のメッセージ等、物心両面にわたり多くの支援をいただきました。



遠藤 純男さん(柔道家)

東日本大震災で被害を受けられた皆様に心からお見舞いを申し上げます。毎日ニュースで流れる悲惨な現状を見ると、何と言って皆様を励ましてよいか言葉がありません。しかし、明けぬ夜は無いのです。すべての被害から復旧・復興し、一日も早く郡山に穏やかな日々が戻ることをお祈り申し上げます。頑張り郡山・頑張り福島・よみがえれ東北!



佐藤 静司さん(彫刻家)

連日の報道に、地震の被害はもちろん、原発事故の被害の大きさに嘆き悲しんでいます。何よりも風評被害の拡大は残念です。牛乳を捨てる酪農家、野菜を出荷できない農家の皆さんの姿には、大きな悲しみと憤りを感じます。国は、福島でつくっている電気が、東京を、そして日本を支えていることをしっかり認識し、福島復活の道筋をしっかり示すべきです。祈る気持ちで郡山を応援しています。



西田 敏行さん(俳優)

郡山の元気は、福島県の元気になります。中通りと会津が元気になって、そして浜通りの人々を支えましょう。避難所の方々が今一番したいことは、ちょっと仕切られた部屋で、思いっきり泣きたいことなんです。泣かせてあげましょう。いっぱい泣いてもらいましょう。私たち郡山が元気になってその胸を貸しましょう。元気な福島を取り戻そうじゃありませんか。負けねえぞ、郡山!



筋内 道彦さん(クリエイティブディレクター)

音楽が、誰かを守ることはできません。だけど、誰かを守ろうとする人たちに、その勇気を渡すことは、きっとできます。I love you & I need you ふくしま



遠藤 寛さん(国連人事委員会委員)

戦後最大の災害に直面している福島県の皆様にお見舞いを申し上げます。震災の直後に出席した国連の会議では、日本への弔意とともに日本人の忍耐力と自制心が称賛されました。世界中が日本の復興を祈っています。社会経済の復興には、長く険しい道のりが続くかもしれませんが、一步一步積み上げてこの困難を必ず乗り越えていきましょう。



鈴木 眞雄さん(料理人)

このたびの震災で被災された皆様に、心からお見舞いを申し上げます。少しでも郡山市民の皆さんの笑顔と元気につながればと、4月7日に避難されている方へ炊き出しを行いました。安全で美味しい郡山の農産物をたくさん食べていただきました。復興の道のりは平坦ではないと思いますが、みんなで力を合わせて郡山を盛り上げてください。ふるさと郡山の頑張りを信じています。



古川 清さん(元宮内庁東宮大夫)

世界は日本人の「沈着」「礼節」「勇気」「忍耐力」に感嘆しています。日本は立ち上がるのです。福島は再生するのです。そして郡山は底力を見せるのです。「負けたまるか」です。みんなで力を合わせて、復興に向けた新しいまちづくりに取り組んでいきましょう。郡山頑張り!



山崎 章郎さん(在宅医)

私は、日々、多くの死に直面した人々のケアに携わっています。その経験から、嘆きにひたすら耳を傾け、その苦悩に共感し、その苦難の時を共に歩んでくれる人がいれば、人は誰でも、どんなに絶望的な状況の中でも、新たに生きる意味や希望を見いだす力を持っていることを、教えていただいています。皆様自身の、そして周囲の人々の、その力を信じて、この困難な時を共に生きたいと思えます。陽は必ず昇るのです。



小泉 武夫さん(農学博士)

郡山市民の皆様、このたびの大震災に心からお見舞いを申し上げ、一日も早い復興を祈っております。今は苦しく、空しく、不便な生活でしょうが、「ここを生き抜く」という意識を持って、そしてその先に希望と目標を掲げて頑張ってください。一人より二人、一家族より二つの家族の方が大きな力になります。一人でも多くの人と語り触れ合い、この苦境を分かち合ってください。頑張りましょう。



中畑 清さん(横浜DeNAベイスターズ監督)

リニューアルした開成山野球場が、震災の避難所と対策本部に活用されました。野球場が人を助け、人との新たなつながりをつくることができ、野球人として、そして郡山を愛する者として、素晴らしい野球場をつくってもらったことに感謝しています。ここ開成山を出発点として、早く復興して、みんなが幸せになることを願っています。頑張り郡山!



本名 徹次さん(指揮者)

大変な困難に直面している郡山にとても心を痛めています。原発事故の問題は、どこに怒りをぶつけたら良いのでしょうか。私がいるベトナムの皆さんも家族のことにように日本を心配しています。市民文化センターや公会堂も被害を受けたと伺いました。皆さんの音楽活動も支障をきたしていると思いますが、少しでも早く復興し音楽で満ち溢れた郡山が戻ってくることを祈っています。



山中 千尋さん(ジャズピアニスト、作曲家)

被災された皆様に、ニューヨークより心からのお見舞いを申し上げます。福島を世界中の人々が応援しています。伝統を重んじ、美しい自然に恵まれた、福島の誇り高い精神はととても注目されています。一日も早い復興に向けて、微力ながら出来る限りの協力を惜しみません。福島が中心となって、安全なエネルギーの国に変わることを願っています。



国分 俊英さん(元共同通信常務理事・編集局長)

中通り地方、中でも郡山までが震災に見舞われるなど想像もしていませんでした。その被害、続く余震、原発事故の影響、風評被害など厳しい状況ですが、これしきのことくじける郡山ではありません。市民みんなで支え合えば大丈夫、乗り越えられます。「がんばっぺ郡山」。それに向けた声援と支援を惜しみません。



中村 よねさん(税理士・茶道家)

このたびの大震災は、人知を越える千年に一度の希有の大惨事でした。故郷の被災者の皆様へ、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。特に、原発事故の報道には、「故郷が無くなってしまふのでは」という危機感で、毎日、涙と祈りの中で息を飲んでおります。しかし、必ず朝は来ます。明日を信じて東北のど根性を発揮し、忍耐と叡知をもって「みちのく再生」のため頑張りてください。



松本 零士さん(漫画家)

このたびの未曾有の災害には、とても心を痛めています。多くの尊い命や絆、美しい自然が一瞬のうちに失われてしまいました。しかし、我々は、必ずこの逆境から立ち直るエネルギーを持っています。その道は長くなるうとも、夢は必ず実現します。「時間は夢を裏切らない。夢も時間を裏切ってはならない」と思います。郡山の皆さん、今を強く生き夢を持って、美しい故郷を次の世代へしっかりとつなげていこうではありませんか。



湯浅 譲二さん(作曲家)

連日報道される悲惨な経験をされた方々の声に、涙を流し続けています。3月に、被害にあわれた皆様に少しでも元気づけることができたいと思い、以前から予定していたコンサートを都内で強行開催しました。お客さまからは、たくさんの応援メッセージをいただき、とても勇気づけられました。郡山の皆さん、日本中の人が応援しています。元気を出して頑張りてください。